

「保証人問題」を考える

地域包括ケアシステムの構築にむけた
公的介護保険外サービスについて

生活支援課・地域福祉課・くらしステーション・福祉センター

1.調査の動機

【生活福祉資金・たすけあい資金】

貸付申請に連帯保証人がいない人の増加（年齢問わず）

【生活自立支援センター　くらしステーション】

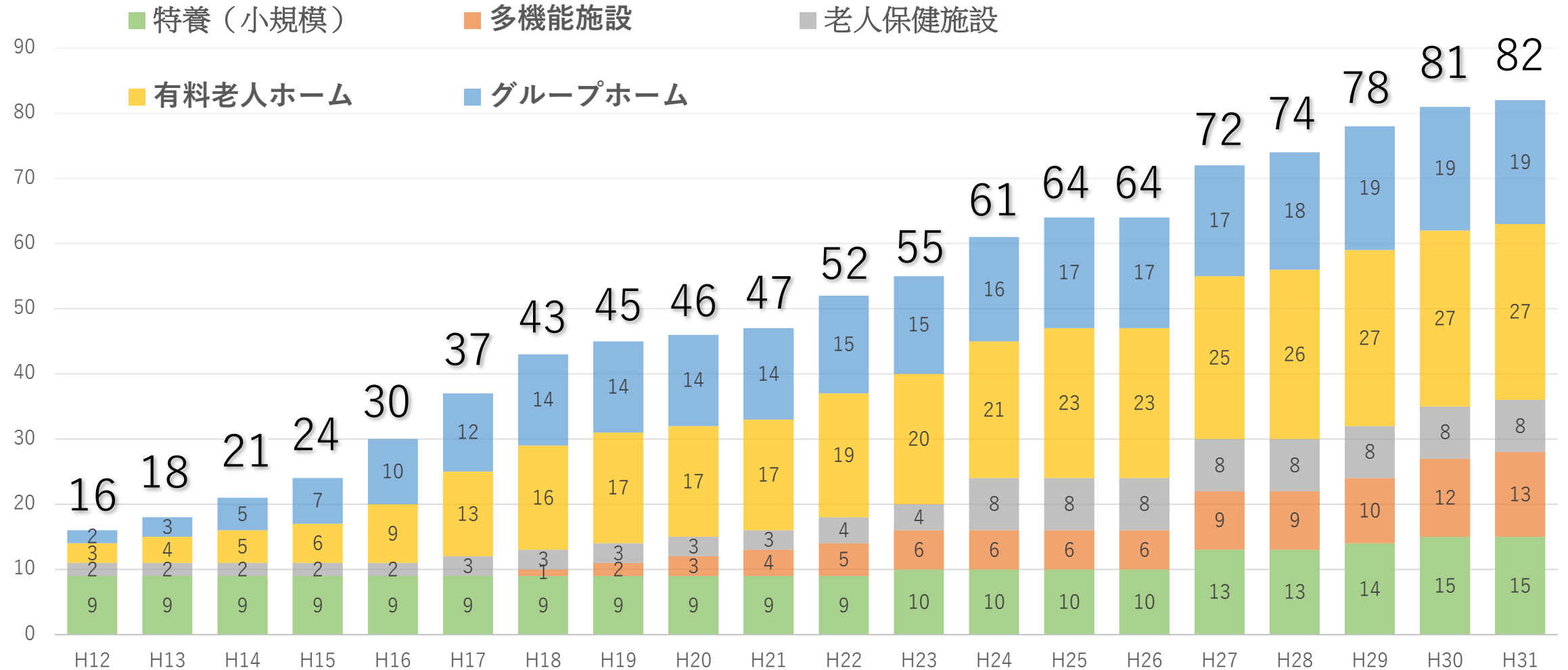
貸家・アパートの賃貸借契約に連帯保証人がいない人の増加（年齢問わず）

入退院準備や入院中の着替えなどの対応する人がいない

【地域ケア会議】

キーパーソン不在のままうやむやになっている

入所施設および多機能施設



将来の男女5歳階級別推計人口（2015年以前は国勢調査による実績値）

山形県 鶴岡市

男女計	2010年	2015年	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年
総数	136623	129652	121881	113800	105651	97494	89194	80892
65歳以上	39289	41497	42878	42617	41423	39622	38420	36472
	28.7%	32%	35%	37.4%	39%	40.6%	43%	45%

社会的孤立

～「助けて」といえない社会～

人口減少

8050世帯・障害高齢世帯等 複合的課題

うつ病など制度の狭間にある人

2.調査方法

病院

急性期病院	2 箇所
リハビリ病院	2 箇所
精神科病院	1 箇所

施設

社会福祉法人特別養護老人ホーム	9 箇所
社会福祉法人 障害者入所施設	2 箇所
高齢者有料ホーム	16 (施設数 26)

生活保護ケースワーカー13名

不動産業者 29件

アンケート内容(施設・病院・生活保護CW)

① 病院・施設の連帯保証人等について

A.連帯保証人

B.緊急連絡先
市内または市外の確認

C.身元保証人

D.身元引受人
(主に雇用関係に使う用語となっています)

A～Dがないことで入居保留になっている数、あるいは年々増加しているか

転院、退院時に A～D がいないことで困る場合は㊦具体的に ㊦数

連帯保証人・緊急連絡先についてその他

② 洗濯物・着替えの準備などの入院時の対応について

病院での事例 状況 実数（わかれば）

C M・包括・障害者相談 C・生活保護 CWでの対応状況

入院時の対応についてその他

病状説明の同席者について

病状説明についてその他

支払いについて

福祉施設（入居・通所）・病院利用料滞納発生した場合の対応

福祉施設（入居・通所）・病院で成年後見制度あるいは福祉利用者数

③ 死後の対応について

④ その他困っていることについて

3. 調查結果

【病院】

連帯保証人・緊急連絡先等々がなくとも急性期病院は入院可能

ただし、キーパーソンとなる人がいないことで退院後の方針が決まらず
在院期間が長期化してしまう

ガイドラインでは「包括支援センターが入退院の支援」と提案されているが、
実際対応しているのはケアマネージャーが目立つ

 包括支援センターで社会的孤立の高齢者を把握しているか

【施設】

連帯保証人・緊急連絡先等々がいなければそもそも施設入所の申し込みはしない為、連帯保証人・緊急連絡先がないことで入所保留になっているケースは殆どない

しかしながら現在在る緊急連絡先、連帯保証人等の高齢化が問題視されている

 入退院時・死亡時の対応

施設は入所時より死後事務（生家の片づけ等）を課題と考えている
人間関係（頼れる人がいる）、経済面で安定している人が施設入所できる

【生活保護ケースワーカー】

死後収骨までは0～3回/年程度

連絡先のない被保護者が増えつつある



生活保護制度で住むところと経済的に保証はされるが、社会的孤立の解消は？

【不動産業者】

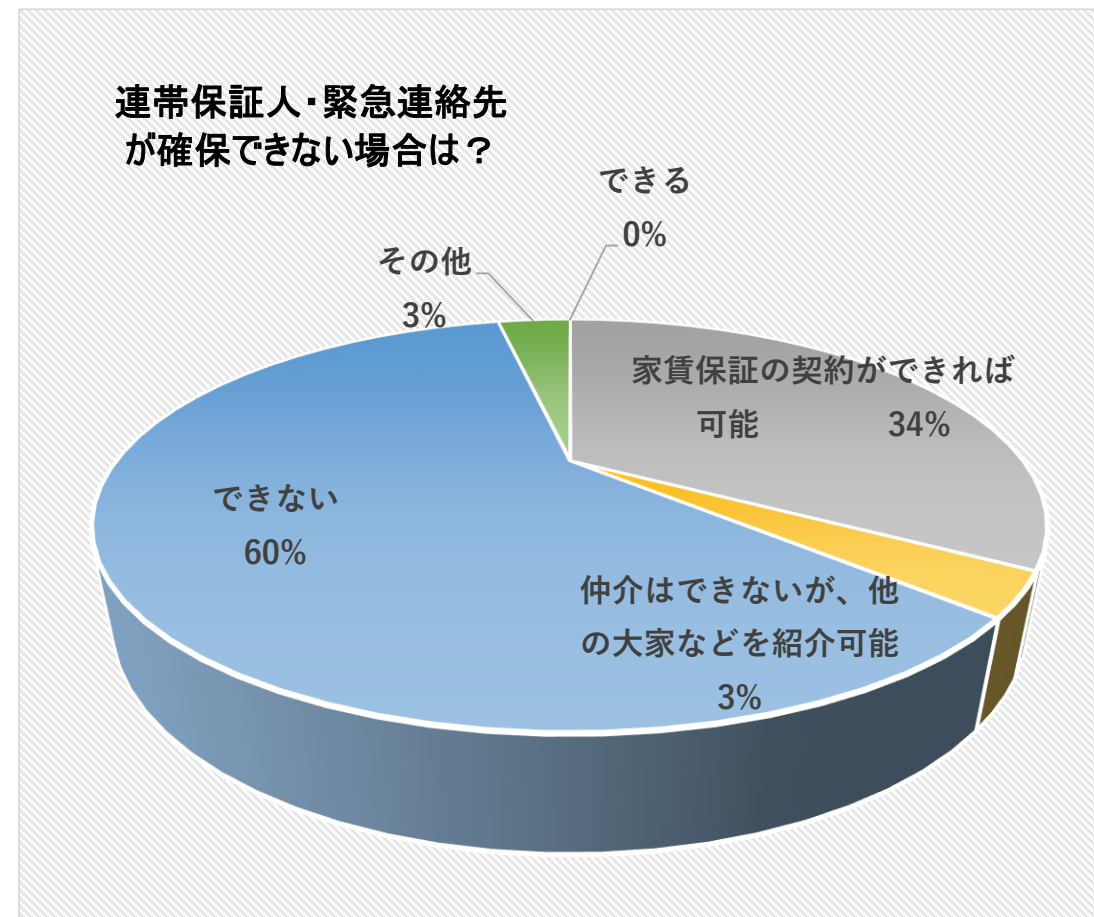
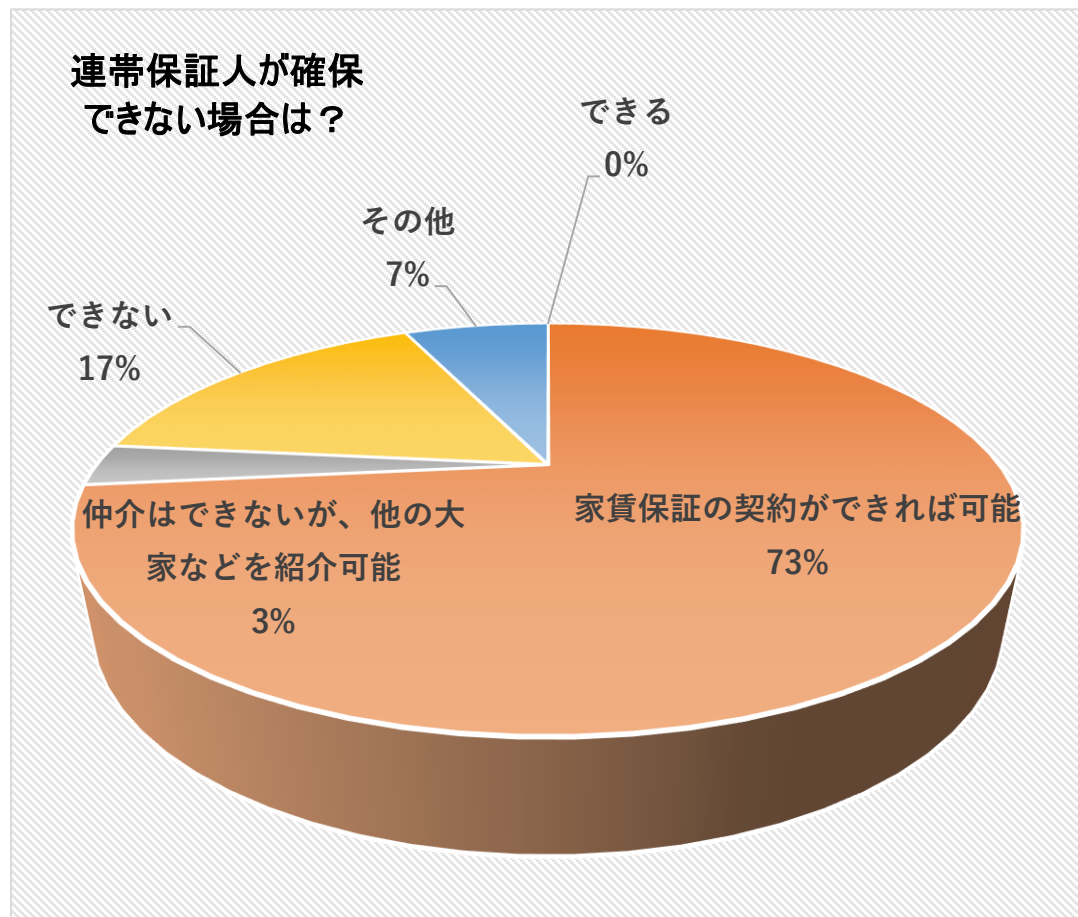
緊急時・見守り・死後の対応を第3者機関へ期待

【日常生活自立支援事業利用者】

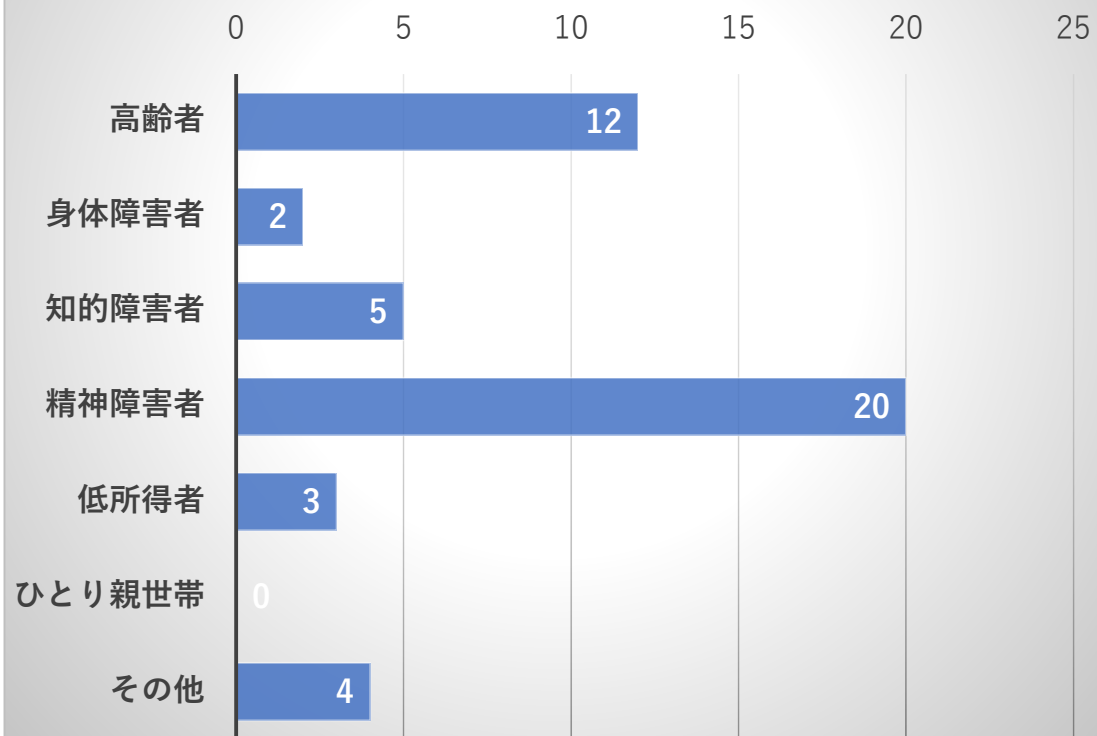
入院準備のできる親族がいない、関係機関とのつながりもない 5人/88人中
入院時の身元引受人がいない 10人/88人中

調査対象 山形県宅地建物取引業協会 鶴岡会員（41件）

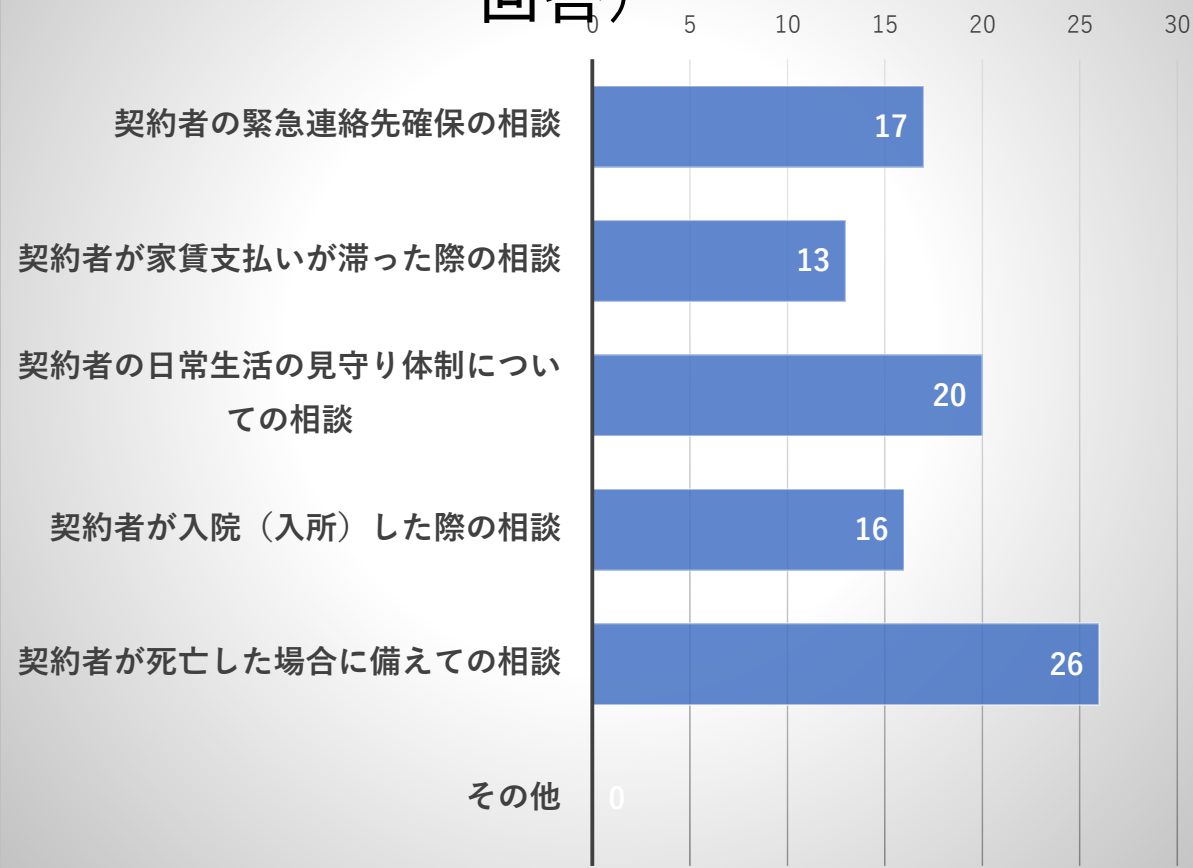
調査回収件数29件 不回収（賃貸物件がないか極小のため7件、連絡が取れない5件）



賃貸借契約を結ぶ上で不安に 感じる方は？

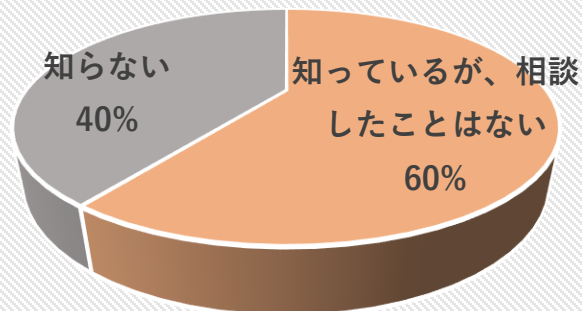


福祉関係機関に期待すること（複数 回答）

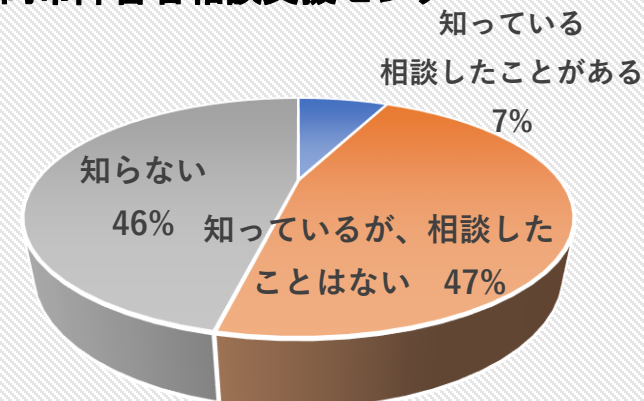


宅建協会会員は 次の相談機関を 知っていますか

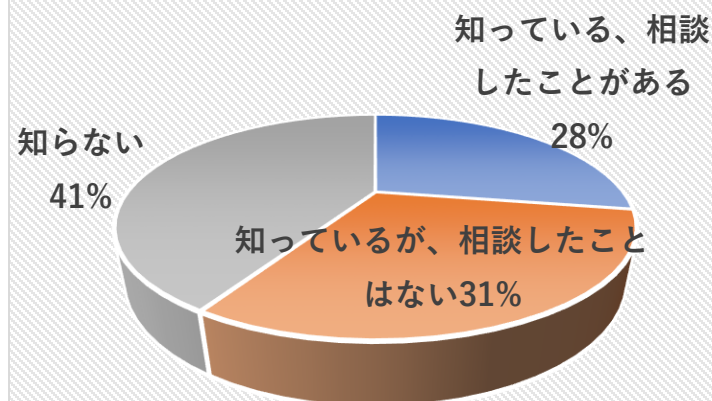
地域包括支援センター



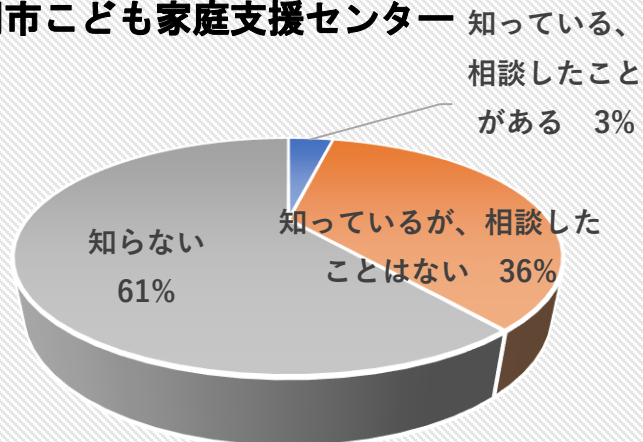
鶴岡市障害者相談支援センター



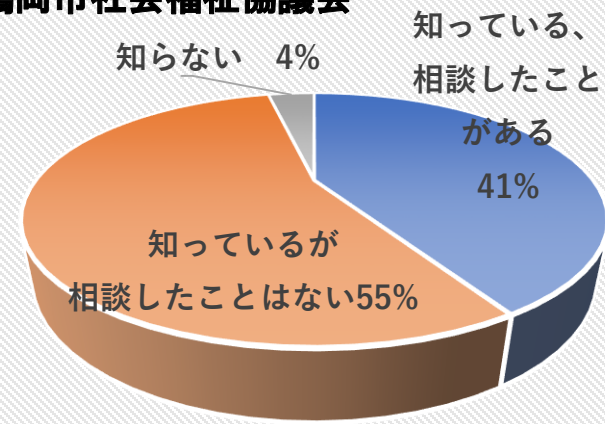
鶴岡地域生活自立支援センター



鶴岡市こども家庭支援センター



鶴岡市社会福祉協議会



4.考察

先駆的な取り組み

賃貸借契約の保証人制度

立川市・府中市・日之影町社協等

入院支援 葬儀

福岡市社協

青森県複数法人連携による地域貢献協働事業

「青森しあわせネットワーク」公的保証人制度検討プロジェクト

平成31年5月「身寄りがない人の入院及び医療に係る意思決定が困難な人への支援に関するガイドライン」

① 鶴岡市での必要性

「たった1件」なのか「1件」のためなのか

② 支援内容の検討

賃貸借契約の連帯保証人・入院時の対応・死後の対応
サービスが入ることで既存の関係性を壊しかねない

③ 支援者は誰か

社協職員が直接行うのか、支援員のような形を取るのか

④ 成年後見人制度の正確な理解・啓発活動

第3者後見人の後方支援

追記

一つの不幸も見逃さないために

藤里町社会福祉協議会

制度活用・サービス活用のみならず
様々な狭間にいる人たちの支援

地域住民からの理解

支援される側から支援する側への転換

地域共生社会のために

ご清聴ありがとうございました